

タイトル：都市間市民連携とはどういうことか、その概念を創造してつぎのステップを考える

〈狙い/成果〉

(1) 北見市民と網走市民が集い、お互いを知り合い心豊に関係を深め合いながら、オールオホーツクのチームとして、21世紀の未来に向けた協働作業ができるようにする。

(2) 「都市間市民連携」のイメージを具体的に言葉や図解で解りやすく表現し合い、みんなが心と身体で納得しながら、オホーツクを舞台に今後の地域活動のあり方について一定の道筋を示す。

〈対象者/人員〉

北見市民と網走市民それぞれ、
市民・3名(内1名はJC会員)、
市議・2名、
合計で10名

〈時間/場所〉

日時：平成24年5月26日(土)午後3時から
場所：風来山人(喫茶)
(北見市桂町1丁目206-27 電話 0157-61-3938)

	時間	狙い/目標	活動内容/問い	場の設定
1	15:00 (10分)	オープニング	・主催者挨拶(CTCきたみ中央まちづくり会-中川) ・本日のゴールやプロセスの確認-逢坂	大テーブルを全員で取り囲む
2	15:10 (40分)	関係性を高める (アイスブレイク)	・ひとこと自己紹介 (A4紙を配り、①名前②普段やっていること③今日の気分、④テーマに関する事などについて記入してから、書いた内容を順番に披露していく)説明と最初の書き込み10分、各自2~3分	大テーブルを全員で取り囲む
3	15:50 (40分)	「都市間市民連携」のイメージを具体的な言葉や図解で解りやすく表現する	・ブレーストーミングでアイデアを出しあう 今日のテーマ「都市間市民連携」に関連することをそれぞれが付箋に書き出し、発言しながら模造紙に並べていく、一人、5から10枚くらい。 「自由奔放」「批判厳禁」「便乗歓迎」「質より量」のルールを守りながら、アイデアを出していく。	二つの島に分かれて、グループ作業
4	14:30 (30分) 時間配分はそれぞれ 17:00 を目標に		・カード(付箋)を「親和図法」でまとめる 模造紙のカードをにたカードごとに小さなグループにまとめ、見出しを付けて、小グループ、中グループ、大グループと階層的にアイデアをまとめていく。 矢印などで結ぶ。簡単な文章にしてみる。	
5	17:10 (20分)	クロージング	・グループプレゼンテーション それぞれがまとめた模造紙を張り出し、成員が説明。 ・全員での分かち合い 感想や今後のことなどを参加者全員で話し合う。	大テーブルを全員で取り囲む
6				

〈準備物〉